

# 安全保障環境の安定化のための シーパワー

2023年12月19日

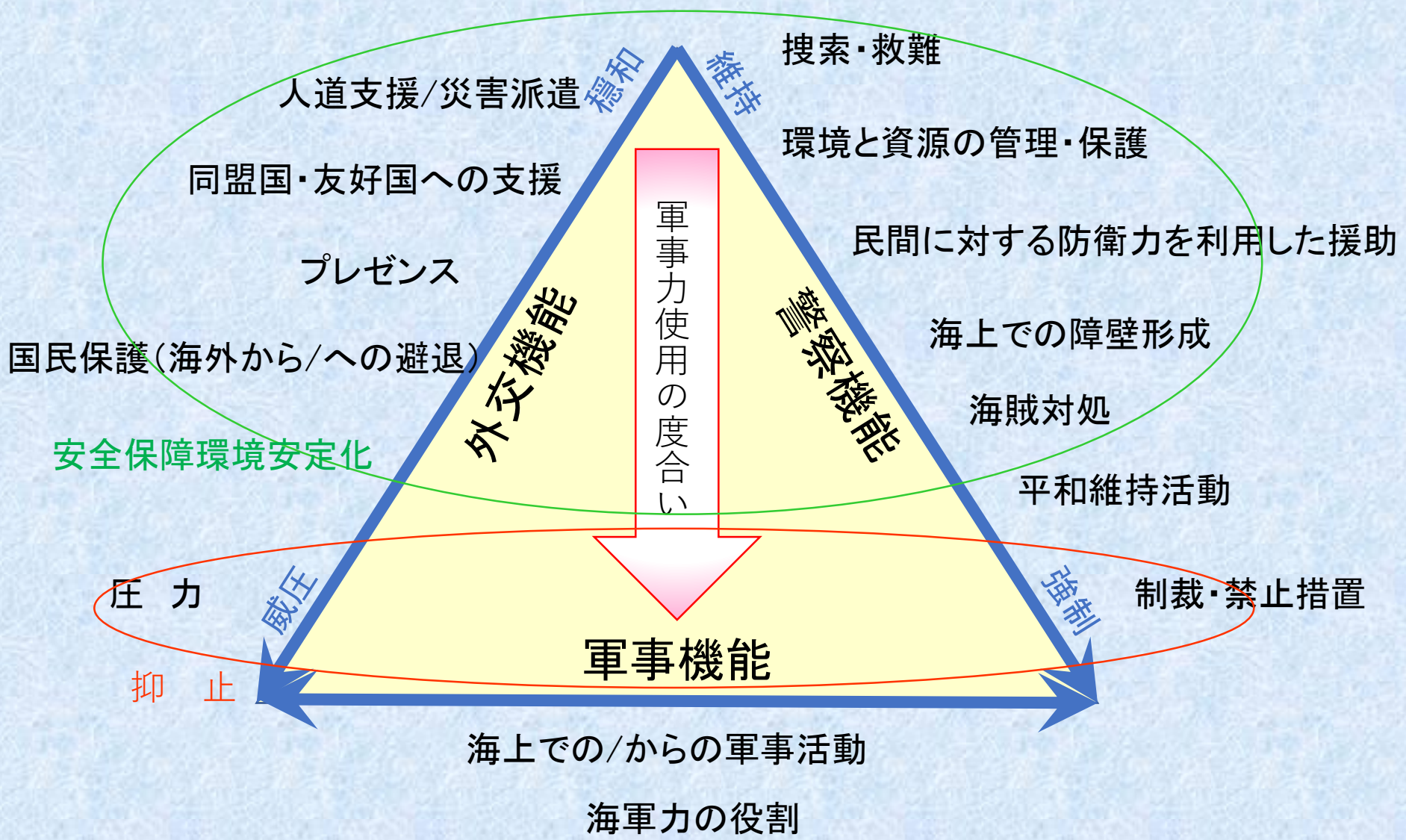


海上自衛隊幹部学校  
防衛戦略教育研究部長 1等海佐 北川 敬三

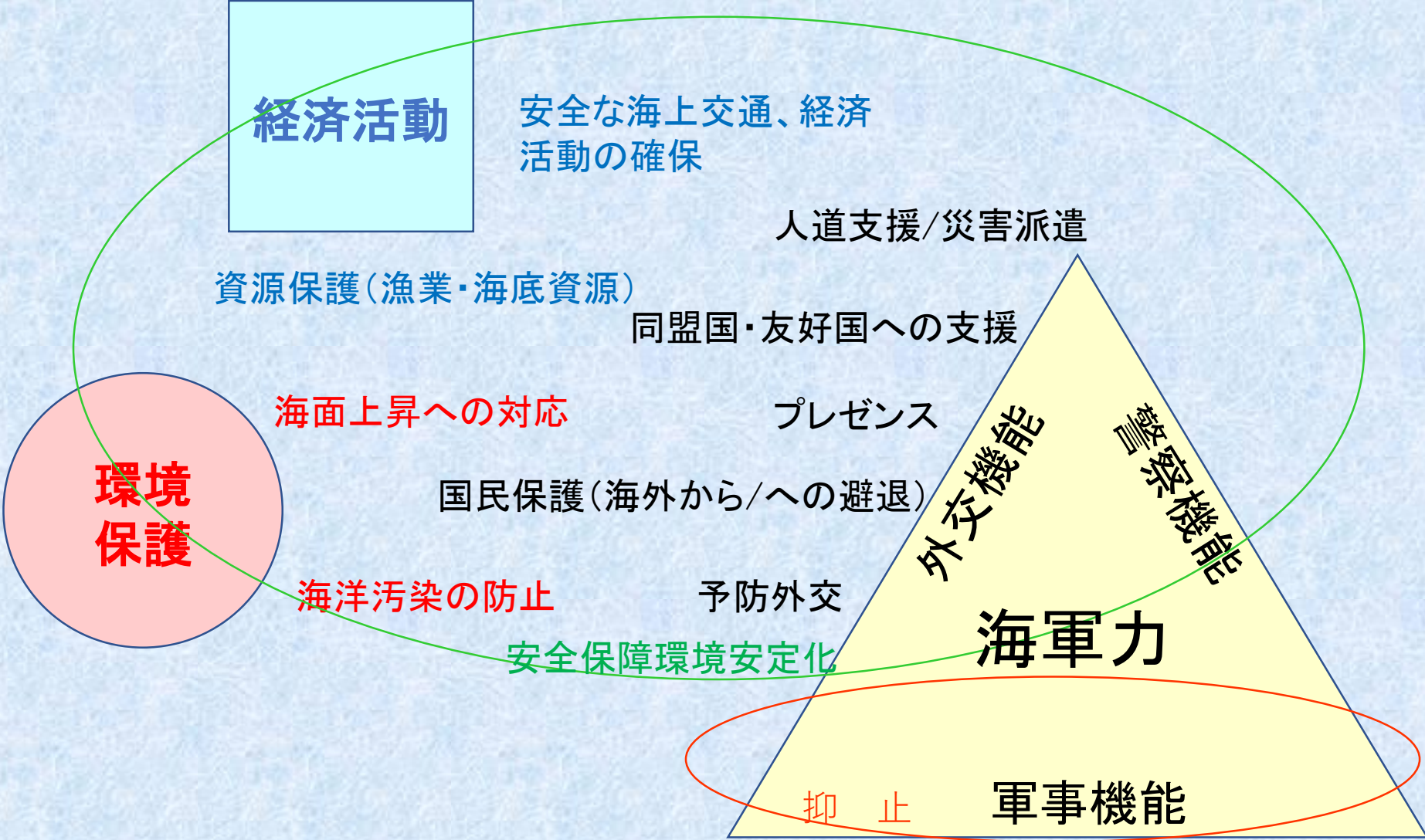
# 次 第

1. 「シーパワー」という概念の整理
2. 安全保障環境安定化のためのシーパワー
3. 我が国における「安全保障環境安定化のためのシーパワー」の具体例

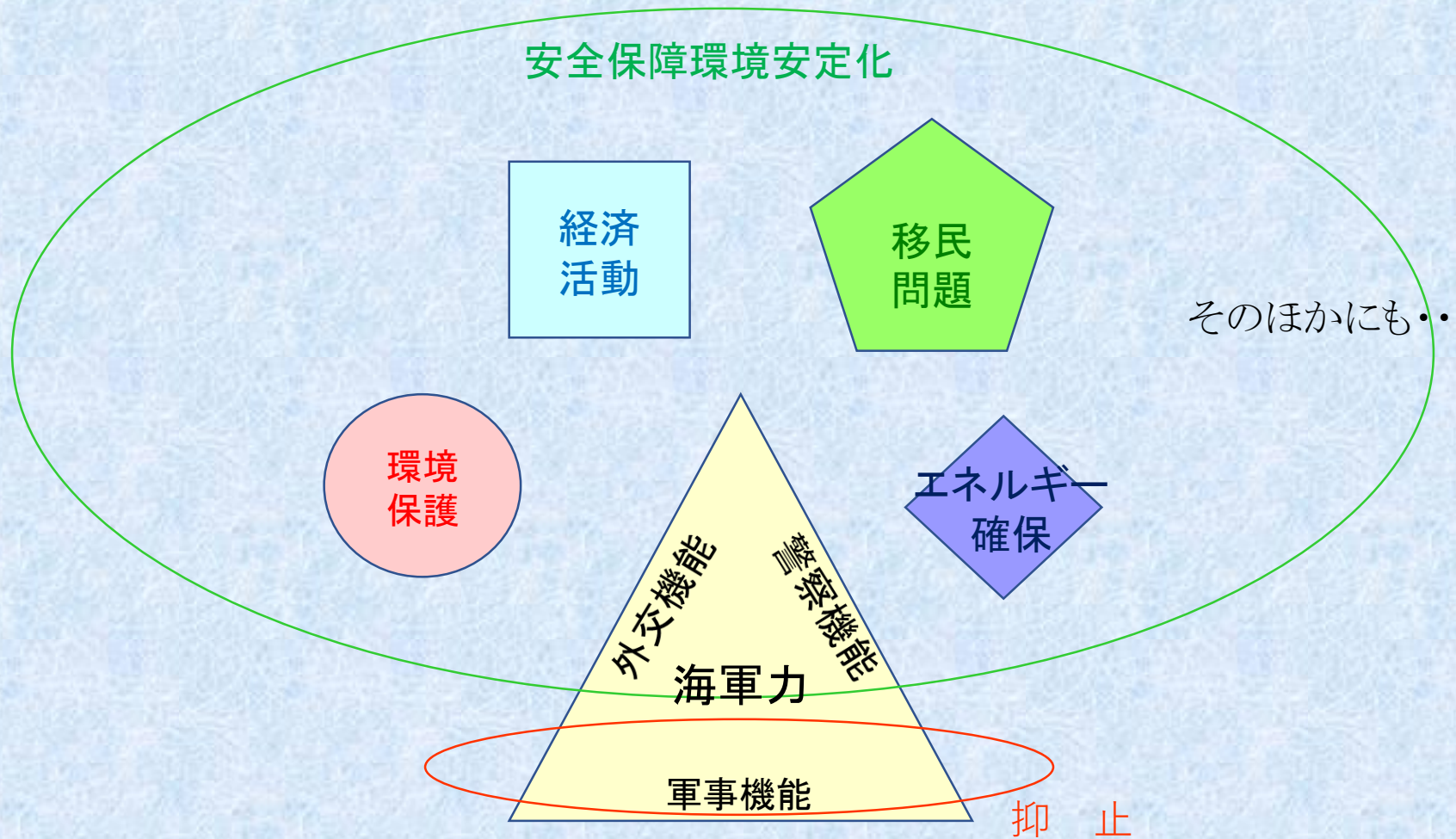
# 1. 「シーパワー」という概念の整理



# 1. 「シーパワー」という概念の整理



# 1. 「シーパワー」という概念の整理



「安全保障環境安定化」という文脈の中でのシーパワーは、今やほとんどの海洋活動分野に関係し、表れている。

## 2. 安全保障環境安定化のためのシーパワー

### 例1: 海上犯罪の取り締まり

- ・ 麻薬密輸入、汚職、サイバー犯罪、病気、人身売買、テロなど多岐にわたる。
- ・ 国際警察 (INTERPOL)、国連薬物・犯罪事務所 (UN Office on Drugs and Crime)などが国際的な枠組み
- ・ 主として警察、沿岸警備隊による活動



INTERPOL ホームページより  
<http://www.interpol.int/Crimes/Maritime-crime>



IUNDOC ホームページより  
<http://www.undock.org/undoc/en/piracy/index.html>

## 2. 安全保障環境安定化のためのシーパワー

### 例2: 海洋汚染の除去、防止

- ・ 石油流出などの事象は海洋、沿岸地域の社会生活に深刻なダメージ
- ・ プラスティック、工業廃棄物などによる汚染などが国際的な安全保障問題の1つに。
- ・ 国際海事機関(IMO)などが国際的な枠組み。また、EUなど地域における取り組みも行われている。



About Lawsuit.com ホームページより  
<https://www.aboutlawsuits.com/global-pollution-report-154761/>

WORLD ANIMAL FOUNDATION ホームページより  
<http://worldanimalfoundation.org/advocate/ocean-pollution-facts/>

## 2. 安全保障環境安定化のためのシーパワー

### 例3: 海洋災害救助・支援

- 津波被害、大型台風などでの人命救助、海洋災害後の人道支援  
住民捜索は一刻を争うため、国連の枠組みの有無にかかわらず、近隣諸国と被害国の政府間調整で速やかに派遣



UNニュース 5年後も傷跡が残るインド津波災害(2004)  
<http://news.un.org/en/story/2009/12/325422>



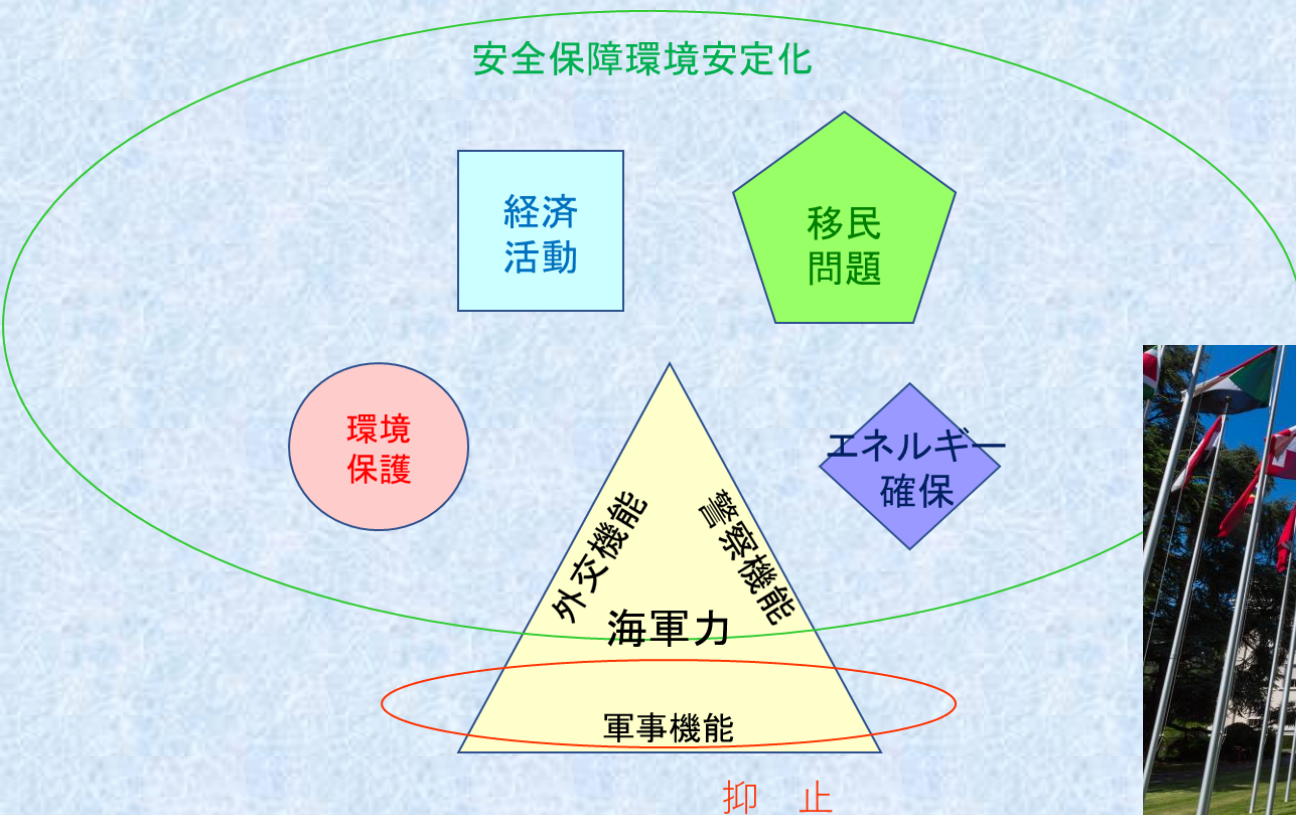
イギリス軍: 中南米ベリーズ ハリケーン災害派遣(2020)  
<http://www.army.mod.uk/news-and-events/2020/11/british-belize-with-disaster-relief-in-the-wake-of-hurricane-eta/>



# 2. 安全保障環境安定化のためのシーパワー

## ここまでのまとめ

- 軍事力だけではない、多様化した影響力を含む
- 国連などの国際的枠組みによる相互理解と相互牽制が必要
- 信頼醸成がカギ ⇒ 「予防外交」と重なる概念



国連の「予防外交」

# 3. 我が国における「安全保障環境安定化のためのシーパワー」の具体例

## 我が国の「戦略三文書」の概要

### 国家安全保障戦略

政府としての横断的な対応に関する指針

- 外交を中心とした取組の展開
- 防衛体制の強化、米国との安全保障面における協力の深化
- 我が国を全方位でシームレスに守るための取組の強化

### 国家防衛戦略

我が国防衛の目標、達成するためのアプローチと手段

- 力による一方的な現状変更を許容しない安全保障環境を創出
- 同盟国・同志国等と協力・連携して抑止・対処し、早期に事態を收拾
- 侵攻が生起する場合、我が国が主たる責任をもって対処し、同盟国等の支援を受けつつ、これを阻止・排除

### 防衛力整備計画

保有すべき防衛力の水準

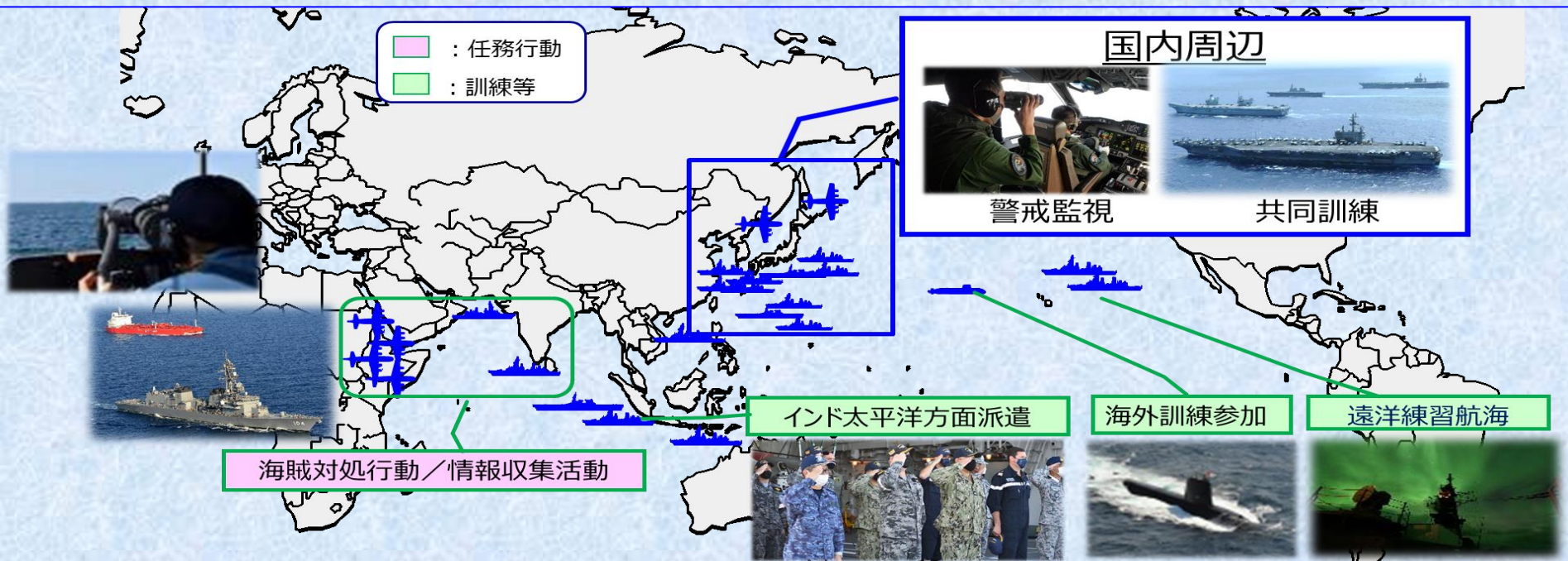
海上自衛隊：

防空能力強化、情報戦能力強化、水中優勢の確保、スタンド・オフ防衛能力強化、洋上後方支援能力強化、持続性・強靱性の確保、特に、領域横断作戦の中でも重要な水中優勢を獲得・維持し得る体制の整備

# 3. 我が国における「安全保障環境安定化のためのシーパワー」の具体例

## 海上自衛隊

- ・年間100回以上の共同訓練等を実施
- ・最大時、国内外において5,000人以上が同時に活動
- ・不断に安全保障環境を改善



# 3. 我が国における「安全保障環境安定化のためのシーパワー」の具体例

## 海上保安庁

- ・ UNDOCなど国際機関での活動のほか、諸外国との交流
- ・ 今年開催された世界海上保安機関長官級会合には96機関もの参加(過去最多)



ジブチ沿岸警備隊への訓練支援



第3回世界海上保安機関長官級会合  
(コーストガード・グローバル・サミット)2023.10.31-11.1)

# 3. 我が国における「安全保障環境安定化のためのシーパワー」の具体例

## 日本国際協力機構



JICAによるODA事業：  
モザンビーク基幹港・ナカラ港整備

JICAホームページより

[https://www.jica.go.jp/information/press/2023/20231023\\_41.html](https://www.jica.go.jp/information/press/2023/20231023_41.html)

FOIP推進に向けてOSAとODAで  
想定される支援のイメージ

政府安全保障  
能力強化支援

**OSA**

(Official Security  
Assistance)

同志国を対象に、防  
衛装備移転3原則の  
枠内で実施

政府開発援助

**ODA**

(Official Development  
Assistance)

途上国の経済・社会  
の発展が目的

軍を支援

- ▶警戒監視用のレーダー
- ▶衛星通信システム
- ▶軍民両用の港湾整備

非軍事の支援に限定

- ▶道路など民間インフ  
ラの整備
- ▶巡視艇の供与
- ▶透明性の高い開発金融

「自由で開かれたインド太平洋」  
(FOIP)を推進

『読売新聞』2023.4.13

## ま と め

- 「シーパワー」の概念は、海軍力のみならず、海洋における多様化した影響力を含む。
- 「安全保障環境の安定化」の意味合いでは、「予防外交」と重なる概念。信頼醸成がカギ
- 特に軍事的組織が行う活動については、「抑止」か「安全保障環境の安定化」なのか見解は異なる。

# 安全保障環境の安定化のための シーパワー

